

在宅高齢者支援活動

グループ名 **在宅高齢者支援ボランティアグループ
小修繕グループ リリーフクラブ**



活動場所	依頼者宅
活動日時	月曜日～土曜日 8:30～12:30 (但し8月中及び年末年始は活動休止)
代表者	鈴木 良
ボランティア人数	23人
URL	
連絡先	南区ボランティアセンター
TEL	045-260-2531
FAX	045-251-3264
活動対象地域	南区全域

活動目的・モットー

〈活動目的〉在宅高齢者の住環境改善を支援。地域社会の福祉向上と共に定年後の地域参加やボランティア活動の促進に一役担う。

活動内容・活動歴

〈発足のきっかけ〉1996年(平成8年)11月 辻 日出夫氏(初代表)が送迎ボランティアとして障害者宅を訪れたとき、手すりの高さが合わず困っていたので修理してあげたところ、涙をながして喜んでくれた。プロでなくてもできることがあるのではと叫び掛けた。

〈活動内容〉

- 1 修繕工作(水漏れの修理、家具・機具類の修繕、セメント補修、簡単な工作等)
- 2 障子・網戸の張替 3 庭木の剪定・除草
- 4 タンス等重量物の移動 5 足長蜂の駆除(区委託作業)

〈活動歴〉

平成8年発足時31件より始まり、年々増加。30年度は446件の依頼件数となった。

利用者の声

「皆さんには毎回綺麗にしてもらい大変感謝しております。以前は庭の草取りぐらいやっていたが、体調崩し2ヶ月入院してしまい、これから草取りもできないと思うので、皆さんがいてくれてありがたい。」とのこと。(剪定、除草7人で行った家の1人住まいのおばあさんより)

「気軽に頼めて助かる。」(常連の方)

「腰・膝が痛く、草取りができずありがたい。」(男の方)

「障子も頼めてよかった。」「お庭の木が高くなり、困っていたが低く剪定していただき、明るくなり感激です。ありがとう長く続けて下さい。」

活動についてのQ&A (ボランティアメンバーの声)

Q. ボランティア活動を始めたきっかけは？いつ頃から？

A.. 趣味の植木、日曜大工の知識と技量の向上のため。平成17年9月からメンバーに加えていただいた。(Aさん)

・大学生の時から山岳登山道の整備や子どもたちと過ごしたキャンプの頃から。(Bさん)



Q. 活動を行う中で大変だと思うことは？楽しいと感じることは？

A. 夏期の剪定、除草作業やチャドクガによるかぶれが大変。作業終了後の感謝の言葉を聞いたときや休憩時間の仲間との談笑。(Aさん)

・依頼者の家の方(母と娘、夫と妻)の意見の相違などの時、考えさせられる。お庭が少しずつ明るく整ってくる時、笑顔の一声。(Bさん)



Q.活動をしているメンバーはどんな方達？

A.定年退職した人、他のボランティア(山岳ガイド、防災委員など)と併行している人、パートで働いている間に参加している人。(Aさん)



Q. 活動をする中で気づいたことは？

A. 依頼時にどのような気持ち、どこまで求めてどのような事を期待しているのか個人差があり見極めが大切だ。(Bさん)

Q.活動をはじめて良かったことは？

A.趣味の技量習得できる事、又体を動かし汗をかく事が健康維持に役立てると思っている事。(Aさん)

・多くの方々と話しができ、他のボランティアグループの話が聞けること。(Bさん)

ある日のグループ活動

Aさん

昨夜から降り続いた雨も朝方止んだ。今日は3人で剪定作業が入っているが、予報も南区は午前中傘マーク、中止にするか否か迷う。7時頃小雨が降り出す。メンバー2人に中止し3週間後に延期する旨伝える。8時すぎに依頼者宅にもその旨伝えるが、「25日は都合悪いゆえ、草木も伸び隣家にも迷惑をかけ気になっているので出来るだけ早くやってほしい。」との事。しばらくすると雨もやむ。再度メンバーに呼びかけ1時間遅れで集合、作業に入る。下草を取り剪定に入る頃、また雨になり雨具を付け続行、枝は束ね、他はビニール袋にいれ片づける。家の片隅に放置されてある枝切れ等も片づけてほしいとの事でゴミ出し出来るよう50cm程に切り束ね、12時頃作業終了。雨も上がり用意されたお茶をご馳走になり帰宅す。泥に汚れた地下足袋を洗い、作業服を洗濯機に放り込み、シャワーを浴び、遅めの昼食をとる。

Bさん

弘明寺3名8時10分集まる。ご主人が手入れしていたが、2年ほど出来ずお願いしたと。全体に木を低くし明るくしたいとの意向。ご主人との思い出深い木は、形を整える程度に剪定し、思い出に残す。他の樺、木蓮、ケヤ木は伐採と決め作業に入る。お酒・塩いただきお清めし、ケヤキ上から3段に。他は根本から伐採・枝打する。伐採材・剪定枝は50cmほどに切り、ロープで束ねる。草取りの草・小枝は半透明の袋に詰める。仕上がり見ていただき、今日の活動が終わる。

ぜひ利用してみたい。
手続き・準備はどうすればいい？

(利用条件)南区在住の65歳以上の高齢者家庭(息子・娘との同居は除く)
(手続き(登録))南区社会福祉協議会ボランティアセンターへ申込みをして下さい。
(電話でも可)
(利用料)支援活動1人1時間当たり600円。材料費は実費。
(ご用意いただく物)庭木の剪定の場合はゴミ袋をご用意ください。



ボランティア活動を一緒にやってみたい。どうすればいい？

(活動条件)年齢・性別・技能の有無等一切なし。(会費)なし
(定例会)年1~2回の総会・懇談会あり
(手続き(登録))南区社会福祉協議会ボランティアセンターで「リリーフクラブで活動希望」の旨告げてボランティア登録をしてください。
(リリーフクラブからのメッセージ)
「何かをやってみたいけど、何にも特技はない・・・」と次の一步を踏み出せないあなた。何も出来なくてどうやって今まで生きて来たの！優しい心があれば充分です。リリーフクラブはあなたを待っています。」